

# 報告案件（４）タクシー活用実証事業の実施について

（持続可能な地域交通を目指した地域バスの見直し）

## 1 地域バスをめぐる課題と今後の方向性、見直し方策

課題	今後の方向性	見直し方策
地域バス経費増大 利用の伸び悩み	運行の効率化	(1) タクシーの活用 (2) 自動運転の導入を検討
地域の主体性のばらつき	地域が主体となって 支える仕組みづくり	(1) 自家用（無償、有償）運送による地域主体の運送実施 (2) 地域バスの自律的運営のための見直し
超高齢化社会の進展	高齢者の利用に配慮 した運行、環境整備	(1) ドアツードアの運行 (2) フリー乗降の導入 (3) 運賃割引 (4) 乗降環境改善（上屋整備など） (5) 乗り方教室 (6) あすけあいPJとの連携

## 2 タクシー活用と自家用運送 実証実験スケジュール

実証実験 の実施・ 評価	年度	タクシー活用	自家用（有償・無償）運送
	H29	3月～ 鞍ヶ池地域で実証開始	～3月 実証地域、候補地域検討
	H30	(1) 鞍ヶ池地域 4月～12月：実証継続 12月：評価 年度内：本運行 (2) その他地域（2か所程度） 4月～12月：計画作成 年度内：実証開始	4月～7月： 実証地域・実証方法検討 実証計画作成 7月～9月： 実証開始



実証運行の検証をもとに、地域バスの再構築を各地に展開

※新たな移動手段（タクシー活用、自家用運送）を検討する地域

- ・高齢者利用が主体である地域バス（通勤通学利用がない）
- ・地域バスのない交通空白地

## 【鞍ヶ池地域におけるタクシー活用実証 H30.3～】

## 1 鞍ヶ池地域バスの現状と課題

## (1) 運行概要

運行地域	山中町、矢並町
運行形態	朝昼計 2 便の定時線、その他の時間のデマンド運行
運行日時	水・土曜 午前 8 時～午後 6 時
運賃	大人 100 円、小人 50 円
運行事業者	株式会社オーフ
主な利用者	山中町の高齢者、小学生



## (2) 課題

- ・ きわめて少ない利用数 年間 94 件 (1 日あたり約 0.9 人)
- ・ 収支率の低迷 (地域バス全体平均は 18.9%)

0.3%	収入 9 千円
	運行経費 3,423 千円

H28 年度実績値

## 2 鞍ヶ池地域におけるタクシー活用の実証計画

(1) ねらい ア 現状：利用 1 回あたり市負担額 36 千円

⇒タクシー利用による負担節減 (都市交通研究所試算)

イ 市街地から比較的近く、空車タクシー活用の可能性

ウ 小規模な鞍ヶ池地域での実証成果を他地域に応用

(2) 運行想定 (今後地域と協議して決定)

利用想定	山中町の住民 (登録制)
運行形態	電話呼び出しによるタクシー乗車 (一般乗用)
運行地域	山中町、矢並町 + 近隣スーパー、病院 (検討中)
運行日時	週 2 日 午前 8 時～午後 6 時 (検討中)
運賃	(検討中)
運行事業者	タクシー事業者
市負担	利用実績に応じた差額支給